



ペットボトル、 飲み残しに気をつけよう！

考えよう！

便利な
ペットボトル飲料
だけど？

ちびちび飲んで、フタをして、
また飲んで、また閉めて。
これ、ちょっと問題も
あるみたい。どうして？

答えは？

口をつけて飲んだ飲み物には、
口の中の菌が入ります。
時間がたつと、ペットボトルの中で
その菌が増えて不衛生になります。
また、何日も放っておいたボトルは、
破裂することもあるのです。

こんなことに注意しよう！

1. 開けたら、早めに飲みきろう！

だらだら時間を置いて
飲むのは、やめましょう。
飲み残したら、冷蔵庫に
入れて、なるべく早め
に飲みきりましょう。



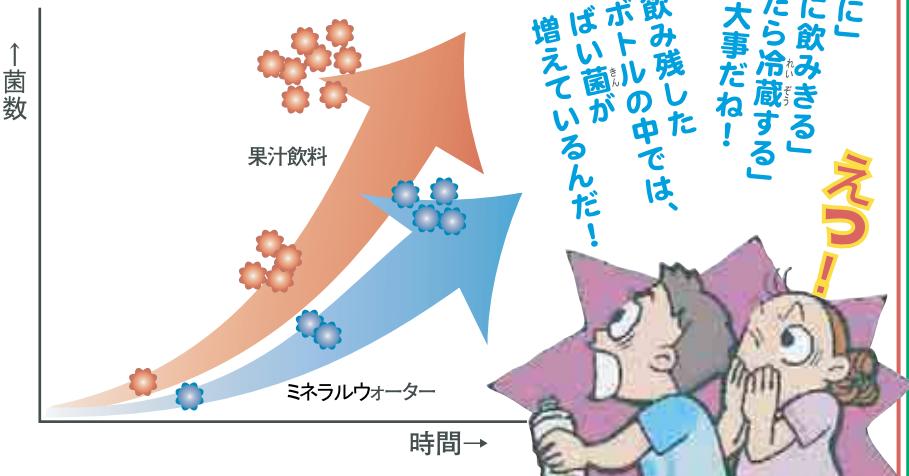
2. きちんとコップについて飲もう！

外ではムリかもしれないけれど、
家ではボトルから
直接飲まないで、
コップについて
飲みましょう。



3. 部屋や車の中に置き忘れない！

暑い部屋では、
ボトルが破裂することも！
飲み残しはきちんと捨てて、
容器はちゃんと
リサイクルへ。



■どうして菌が、増えていくの？

何か食べながら、ペットボトル飲料を飲む。みんながよくやっていることですね。でも、食べ物や口からは、いろいろな菌が必ず飲み物に入ります。そして飲み物の栄養を利用して、どんどん増えていくのです。

特に高い温度を好む菌にとっては、これから暑い季節、フタをしたままのボトルの中は、

最高の環境にもなるのです。もちろん、すぐに何かの病気にかかったり、すべてのばい菌が増えていくのではありませんが、注意したほうがいいことは確かですよね。きちんと気をつけければ、便利でおいしいペットボトル飲料です。じょうずに飲むように心がけてください。